

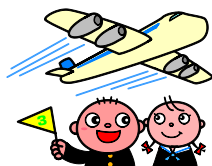
高等部

高等部では、保護者や地域の人々の支援を基に可能な限り社会に参加したり、健康で心豊かな生活を送ったりするための力を育てます。

～ 生徒一人一人の気持ちを大切に、共に考え、共に学び、共に歩む高等部 ～

高等部の主な年間行事

- 4月 入学式 始業式
- 5月 校外体験学習（学年別）
- 6月 釧路明輝高等学校との交流及び共同学習①
現場実習Ⅰ期（3年）
- 7月 宿泊研修（2年）
終業式
- 8月 始業式
プール学習（8～9月）
校外体験学習（学年別）
- 9月 現場実習Ⅱ期（2年）
校外体験学習（学年別）
高等部ひまわりフェスタ（学校祭）
- 10月 釧路明輝高等学校との交流及び共同学習②
校外体験学習（学年別）
- 11月 現場実習Ⅲ期（1年）
見学旅行（3年）
- 12月 終業式
- 1月 始業式
- 2月 スポーツフェスティバル（体育祭）
- 3月 入学説明会、卒業証書授与式、修了式



↓ 生活单元学習 ～ ひまわりフェスタ

<生活单元学習～ねらい、学習集団>

現在や将来の生活力の向上を目指し、主体的に生活していく力を育てることと、集団及び社会生活に必要な知識・技能・態度を養うことを大きなねらいとしています。

学習の内容によって、学部、学年、学級とさまざまに分かれて活動します。

<生活单元学習～活動内容>

「新しい学年」「ひまわりフェスタ」「宿泊研修」「見学旅行」「ALT」などがあります。季節や行事、生活や興味・関心にちなんだ題材を取り上げ経験的に学ぶことを大切にしています。



高等部の目標①

本校の高等部は、見たことや感じたこと、自分の思っていることを伝える生徒の育成をめざします。

＜作業学習～ねらい＞

働く楽しさや自主性を大切にしながら、具体的な作業活動を通して集中力や持続力を高めることを大切にしています。

作業班には、紙工班、リサイクル班、手芸班、清掃班の四つがあります。

班は学年を超えた縦割りの集団になっています。

授業の前後には、毎時間、生徒自身が目標を立て、評価を行っています。

↓ 作業学習 ～手芸班、清掃班～



↓ 作業学習 ～リサイクル班、紙工班～



＜日常生活の指導～学級、学年＞

基本的な生活習慣を身に付け、身辺処理能力を高めるために、挨拶や着替え、排せつ、食事などに取り組んでいます。

朝の会では、日付や天気、日課（学習内容や場所）の学習を行い、一日の流れについて見通しをもって取り組むことができるよう指導しています。

帰りの会では、一日のまとめとして学習を振り返ったり、明日の予定などを確認したりしています。

高等部の目標②

自ら積極的に働きかけ、生きる喜びを見いだす生徒の育成をめざします。

↓ 国 語

＜国語＞

日常生活の中で国語を使って表現する能力や、積極的に表現する意識や気持ちを育てられるよう、文字の読み書きを始め実際の場面を設定した様々な活動に取り組んでいます。また、場に応じた会話などの学習に取り組んでいます。



↑ 数 学

＜数学＞

簡単な計算や時計の学習などを行っています。学習したことを日常生活の中で実際に活用することで、学習意欲を高めるとともに学習内容の定着を図っています。

↓ 保健体育



<保健体育>

1年から3年までの学年縦割りで、大きく3つのグループに分かれて取り組んでいます。主な学習内容は、サーキット運動、ボール運動、マット運動、プール学習、風船バレー、ボッチャなどがあります。個に応じた参加の仕方ができるよう、活動内容やグルーピングなど工夫をしながら取り組んでいます。保健の学習内容については、保健体育の時間だけでなく、生活単元学習や日常生活の指導の中でも学習します。

↓ 体力づくり ～ランニング ストレッチ、エアロビクス～

<体力づくり>

運動機能・身体機能の発達を促すことと、健康の増進と体力の向上を図ることの二つをねらいとしています。体育館や廊下、教室で行います。

主な活動内容は、準備運動、ランニング、ウォーキング、柔軟運動、エアロビクスと個別に行う筋力トレーニング(腹筋運動、背筋運動、腕立て伏せ)、ストレッチ、調整力を高める歩行運動などがあります。



高等部の目標③

進んで体を動かし、元気に活動する生徒の育成をめざします。

↓ 音楽



<音楽>

生活年齢に応じた様々なジャンルの曲(ポップス、クラシック、ジャズ、演歌、民族音楽など)を取り上げたり、コロナ禍なのでボディーパーカッションを取り上げたりしながら、卒業後の余暇活動にもつながるよう、楽しくみんなで取り組むことのできる授業を行っています。学年ごとの授業になります。

↓ 自立活動

～廊下歩行（左）、ペン組立て（右）～



<自立活動>

本校には、自立活動教諭が配属され、肢体不自由など、生徒の障がいに関わる自立活動の学習をアドバイスしています。

自立活動には、「健康の保持」「心理的な安定、人間関係の形成」「環境の把握」「身体の動き」「コミュニケーション」の6つの区分があります。



<コミュニケーションのいろいろ>

- ・具体物
- ・写真
- ・イラスト
- ・文字・記号

アンガーマネジメント

↓ 総合的な探求の時間

～ 校外体験学習など

<総合的な探求の時間>

1年では「国際理解」「社会参画」、2年では「国際理解」が「地域・文化」に変わります。3年では、2年生の学習に、「将来・自己」などの単元を加えて学習を進めていきます。自己選択、自己決定できる力を身に付けること、課題に対し興味・関心をもち、課題解決活動に主体的に取り組む態度を育てることの二つをねらいとして活動に取り組んでいます。



↓ 特別活動 ～ 見学旅行（東京方面）



<特別活動>

学級集団を基本とした HR 活動、学部集会、生徒会活動、または「ひまわりフェスタ」「スポーツフェスティバル」などの学校行事があります。生徒会の役員選出は、選挙による投票で決めます。集団の一員としての意識を高め、仲間と協力して活動に取り組むことがねらいです。

高等部の特徴 ～ 現場実習 ～

ねらい

- 1 施設・事業所等での生活を実際に体験し、働く力や生活する力を学習します。
- 2 これまで学校で取り組んできた学習の成果及び今後の課題を確認します。
- 3 現場実習を通して、本人や保護者が進路選択について具体的な情報を得る機会とします。

実習先には、就労継続支援 B 型、生活介護事業所などが多く利用されています。

1年生は11月から12月にかけて1日間。2年生は9月から10月にかけて3～5日間。3年生は6月から7月にかけて5～10日間、それぞれ取り組んでいます。

卒業後の進路にスムーズにつながるように、保護者による施設見学も1年からスタートします。

